

## 2025年度前期BIM利用技術者試験 1級ソフト別注意事項 (Vectorworks用)

・問題モデルファイルを開く際、ファイルを直接Wクリックしても開けない事象が確認されております。その場合は予めVectorworksを立ち上げた状態でメニューバー ＞ ファイル ＞ 開くから問題モデルファイルを開いてください。

・解答用紙は【デザインレイヤ：図面枠 クラス：図面枠】で作成しており、それをシートレイヤへビューポートして、解答用紙となる【Sht-1 解答用紙】を既に作成しています。

解答は同シートレイヤへビューポートする形で行ってください。

・本モデルの各階ストーリー・レベルタイプ（デザインレイヤ）でのモデリングの状況は以下のようになっています。

例) 2 F

- ・ 2F-SL 床梁と床スラブ (スタイル:基本床スラブ 180mm) をモデリングしています。
- ・ 2F-FL 床仕上げスラブ 35mm、柱、外壁 (150) 内壁 (90) バルコニーと外部廊下 (壁:バルコニー 床:バルコニー・廊下床) 設備機器類をモデリングしています。
- ・ 2F-天井 天井スラブ (20) をモデリングしています。

・本モデルの壁やスラブは構成要素を持たない基本スタイルなので、それぞれで必要な詳細スタイルを新たに作成し、置き換えてください。

- ・梁、柱は構造材ツールでモデリングしています。

・壁増し打ちの破線表現は、壁スタイル設定の線種を変える等して対応してください。

・各室区分けはスペースツールを使用しています。(クラス:02 モデリング-01 スペース)

・1階の階段は、現行 VW 階段ツールでは断面がきれいに表現できません。なので以下にモデリングの参考例を記載します（参考例なのでモデリング方法はこの限りではありません）。

踊り場形状の1段目、10段目、11段目はスラブ若しくは押し出し（柱状体）で任意の高さにモデリングし、2～9段目と12～19段目を階段ツール（直）でモデリングします。  
この場合、図面上での上り記号等の2D表現は注釈編集にて加筆してください。

2 階以上の階段は、階段ツールでモデリングできます。

\*踏面および蹴込み上端の仕上げ 35mm 表現は必要ありません。モデリングは 35 mmを含めた厚さで設定してください(例 踊り場 180+35=215)。

・基本モデルに配置されている建具関連、設備機器関連のシンボルオブジェクトのサイズ編集の必要はありません。

・建具 SUD 2 は VW 窓、ドアツールでは作成できません（欄間上部まで左右縦框が伸ばせないため）。各自で作成してください。

- ・全てにおいてテクスチャは不要です。

・解答例の断面ビューポートのプロパティは以下のように設定しています。

【範圍】 全て無限

【属性】切断面を分離、元図形の属性を使用、断面輪郭線を追加、属性クラス：断面スタイル（表示タブの設定は任意）。

\*それぞれでモデリング方法が違うので適宜設定してください。

・2F 洋室ビニルクロス面積集計方法の注意点。

壁構成要素のビニルクロス仕上り位置での面積です。構成要素の位置が違えば面積も変わるので注意してください。

- ・当モデルには部屋情報（室名）を持つスペースオブジェクトがモデリングされています。ビューポート断面図で室名を書き込まずにデータタグをスペース情報に反応させて表示させるようにしています。

\*タグは【室名】を選択してください。

なお、必須ではないので使用不使用は任意です。

・DXF 取り出し設定は【BIM 試験用取り出し】を用意していますが、モデリング方法で設定内容も変わる場合があるので、各自確認し必要に応じて変更してください。

\*もし【BIM 試験用取出し】設定がない場合は、以下図を参考にしてください。



